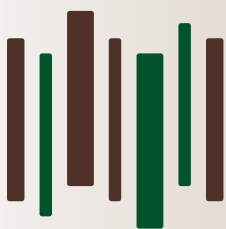


S Y L V A N

A N K H



Acoustic Grove System



Acoustic Grove System ~ 理想的な部屋の音響クオリティ “森の音場” を実現します

森の中で感じる果てしない空間のひろがり。太さの異なる無数の木々が立ち並ぶ森の中は低域の抜けの良さと中高域の緻密な響きが得られる理想の音場といわれています。こうした森の音響効果に着目してつくられた Acoustic Grove System (AGS) は部屋の音を整えナチュラルな響きの空間を実現します。



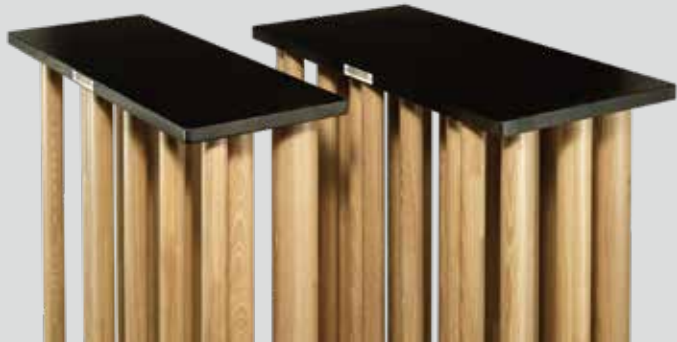
Audio



Piano



Studio



ANKH-I (ST)

ANKH-VII (STX)

スピーカー間の正面壁に配置するだけで、定位感が向上し深みが増すフラットタイプに奥行き 30cm の ANKH-VII と 23cm の ANKH-I の 2 機種をラインナップ。

クラシック、ジャズ、ポップス、ロックなどジャンルを問わず、あたかも目の前で演奏されているかのような臨場感のある音楽がお楽しみいただけます。特にボーカルやソロ楽器の存在感の向上が期待できます。

ANKH-VII (フラットタイプ)



【標準仕様】 STX15: 約60W×30D×150H(cm), 約37kg

比較的広いリスニングルームに適した奥行き 30cm、24本の円柱で構成されるフラッグシップモデル。複数台設置することで拡散面積が増え、お部屋のサイズに合わせた音場が得られます。

ANKH-I (フラットタイプ)



【標準仕様】 ST12: 約60W×23D×120H(cm), 約26kg
ST15: 約60W×23D×150H(cm), 約34kg
ST18: 約60W×23D×180H(cm), 約40kg

奥行23cm、19本の円柱で構成されるスタンダードモデル。スピーカー間だけでなく、お部屋の左右や背面の壁に設置することで様々な(拡散)効果が期待できます。ANKH-IIとの組み合わせも効果的です。

ANKH-II (コーナータイプ)



【標準仕様】 CO12: 約40W×40D×120H(cm), 約29kg
CO15: 約40W×40D×150H(cm), 約37kg
CO18: 約40W×40D×180H(cm), 約44kg

低音域再生を向上させるために部屋のコーナー部に特化して設置できるように設計された製品が ANKH-II です。スピーカー側の両コーナーに設置することで、低音域から高音域までの解像度を高め、歪み感が大幅に減少します。

ANKH-I・II・VIIは上記サイズを「標準」とさせていただいておりますが、特注サイズ・特注色のオーダーも可能です。詳しくは担当者にお問合せください。

ANKH-Ⅲ (小型タイプ)



【標準仕様】

DT: 約66W×11D×30H(cm), 約2.5kg

限られたスペースでも、気軽に使用できるように設計されたのがANKH-Ⅲです。ラックの上や液晶モニターの前にも設置できる小型サイズの製品ながら、音場の奥行き感が深まり、ボーカルやソロ楽器の存在感の向上が期待できます。

ANKH-Ⅳ (天井コーナータイプ)



【標準仕様】

CC: 約40W×18D×31H(cm), 約2kg

※ 設置用のフックは付属品として含まれています。
(取付けのためのビスは設置面の材質に合った適切なものをお客様でご用意ください。)

室内音場を大きく左右する音響スポットである天井コーナーに設置する製品です。スピーカーに近い部屋前方の左右天井コーナーに設置することを想定して設計されましたが、後方の左右天井コーナーに設置しても効果を発揮します。

ANKH-V (天井・壁コーナータイプ)



【標準仕様】

CW: 約60W×12D× 27H(cm), 約2.6kg

※ 設置用のフックは付属品として含まれています。
(取付けのためのビスは設置面の材質に合った適切なものをお客様でご用意ください。)

コンパクトでありながら天井と壁が取り合うスポットに設置することで大きな効果を発揮するのがANKH-Vです。センター定位が明確で安定すると同時に音の歪みが取れリアリティが向上します。

ANKH-VI (床置きタイプ)



【標準仕様】

FL66: 約60W×60D×12H (cm), 約8kg



【標準仕様】

FL99: 約90W×90D×12H (cm), 約15kg

壁や天井以上に反射音の影響が大きい床面に設置する製品です。リスニング環境に大きな影響を与える床面からの反射音を散乱反射させることで、直接音との位相干渉を低減するので音像がクリアになります。グランドピアノの下に設置すれば“こもり音”の解消にも効果があります。

ANKH-VIは設置スペースや用途に応じて、大小の2サイズからお選びいただけます。

Hybrid ANKH-I (フラットタイプ) 受注生産品



Side View

【標準仕様】 ST-Hy12: 60W×23D×120H(cm), 約27kg
ST-Hy15: 60W×23D×150H(cm), 約35kg
ST-Hy18: 60W×23D×180H(cm), 約41kg

Hybrid ANKH-II (コーナータイプ) 受注生産品



Side View

【標準仕様】 CO-Hy12: 40W×40D×120H(cm), 約30kg
CO-Hy15: 40W×40D×150H(cm), 約38kg
CO-Hy18: 40W×40D×180H(cm), 約45kg

Hybrid ANKHは森の拡散効果に着目した"柱状音響拡散機構"に吸音機構を併せ持ったハイブリッドタイプの製品です。従来のANKHと同様の奥行き寸法の内部に、ファブリックで囲まれた吸音スペースを備えています。定在波の影響を受けてプーミーになる場合や、強烈的な反射面を持つ部屋では、Hybrid ANKHは大きな改善効果を発揮します。

Acoustic Grove System シルヴァン SYLVAN

SYLVAN (Lタイプ)



【標準仕様】 L・R共通

SYLVAN-I: 約40W×33D×140H(cm), 約24kg

※D寸法は台座プレートを含むサイズです。本体のみのD寸法は約20cm

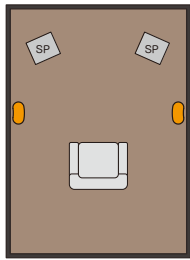
SYLVAN (Rタイプ)



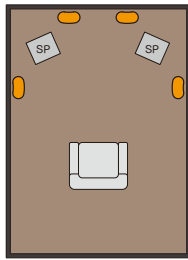
SYLVANは置き場所を選ばない自立タイプの製品です。AGSの技術がコンパクトに集約されているため部屋のデザインやレイアウトに合わせた配置が可能です。左右の一次反射位置に置くことで拡がり感が向上し、サウンドステージの拡大に効果を発揮します。

設置例

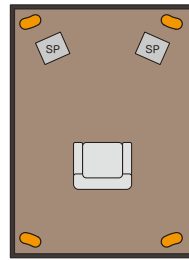
SYLVAN



A
(両サイド壁に配置)



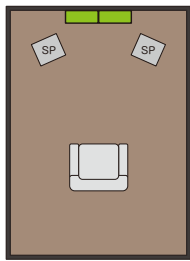
B
(正面と両サイド壁に配置)



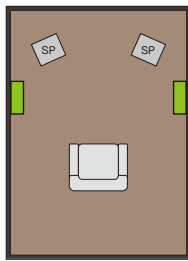
C
(部屋の四隅に配置)

SYLVANはコンパクトで扱いやすいため、左右や正面壁の一次反射位置だけでなくコーナー部に設置することも可能です。通常はペアで使用されます。

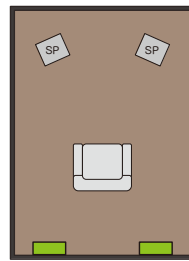
ANKH



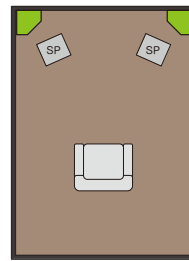
D
(正面壁のSP間に配置)



E
(両サイド壁に配置)



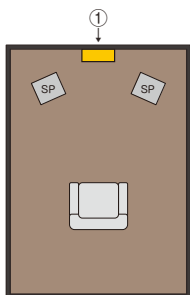
F
(後壁に配置)



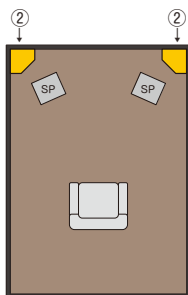
G
(正面側コーナーに配置)

正面壁のスピーカーの間に設置すると定位感が向上し、奥行き感が深まります。左右の壁面に置いた場合は、拡がりが増し楽器の配置が目に見えやすくなります。ANKH-Iを1台設置するだけでも音の輪郭が明確になりますが、複数台使用することでその効果は大きなものとなります。さらにANKH-IIも併用することで低音域の再生が向上し、スピーカー本来の音色が感じられる空間へと変化していきます。

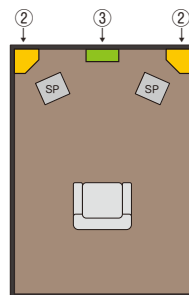
Hybrid ANKH + ANKH



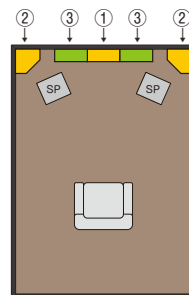
H



I



J



K

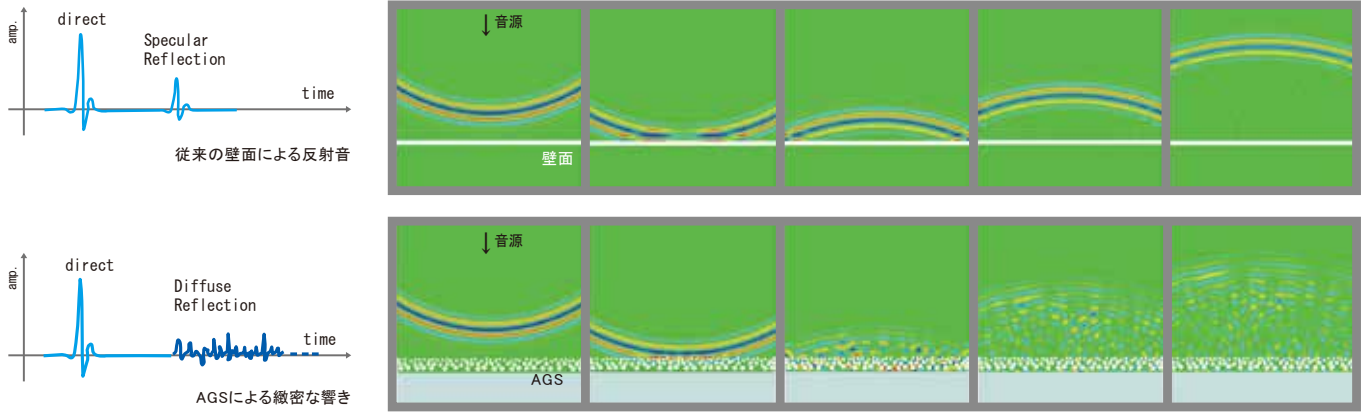
① Hybrid ANKH-I ② Hybrid ANKH-II ③ ANKH-I

定在波の影響を大きく受けていたり、強烈な反射面を持つ部屋においては、Hybrid ANKHは従来のANKHシリーズよりも大きな改善効果を発揮します。定在波を緩和させるには、部屋コーナーを処理することが非常に有効です。Hybrid ANKH-IIをコーナーに設置することで低域のふくらみが解消され、反応の良いタイトなドラムやベースが再現されます。正面にガラス窓などの大きな反射面がある部屋においても、Hybrid ANKH-Iを正面に一台置くことで、ボーカルの立ち位置や存在が感じられる再生が可能になります。また、Hybrid ANKHはANKHシリーズと組み合わせることでより大きな効果を発揮します。コーナーにHybrid ANKH-II、正面にANKH-Iを組み合わせることで、ANKH特有の音の立体感がさらに感じられるようになります。

お客様のお部屋に合わせて、設置場所の違いによるAGS効果の違いをお楽しみください。

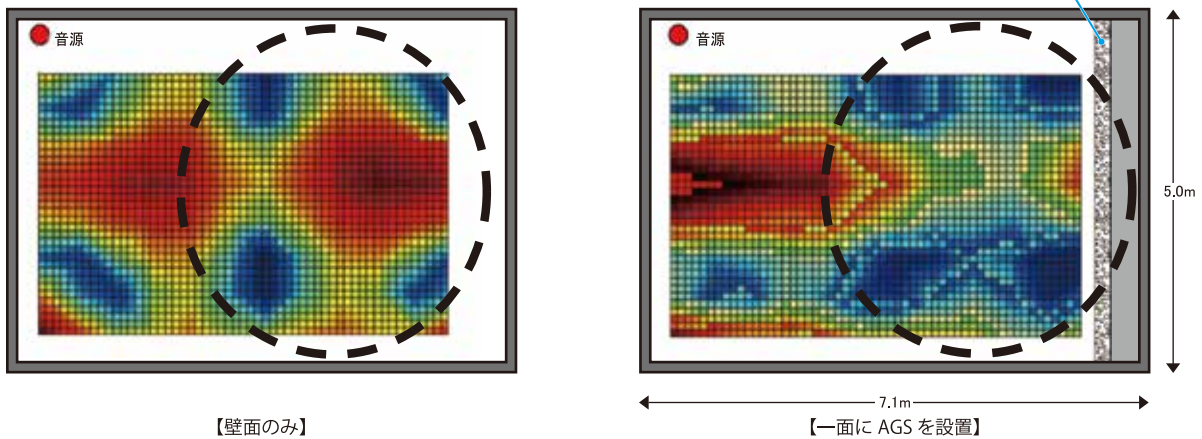
心地よいナチュラルな音の秘密は、 低域の抜けと中高域の響きに 있습니다

■ 鏡面反射とAGSによる反射



図は、AGSによる反射音の時間応答特性をコンピュータシミュレーションで検証した結果を示しています。入射音として、パルス状の音が入射する壁を想定しています。上段は平坦で硬い壁面による反射を、下段は壁面の前にAGSを設置した時の反射の時間応答特性を表しています。AGSを設置することで反射音の波面は砕かれ、強い反射音（反射音エネルギーの時間的な偏り）をなくすとともに、反射音のエネルギーは伝搬方向と時間の両方で分散させています。これにより、反射音は直接音の明瞭さを損なうことなく、むしろ補強し、その良さを際立たせ、色付けのない自然な音響空間を実現します。

■ 部屋鳴り抑制効果の比較



図は、AGS設置による定在波の影響が強い音場の改善状況を示しています。カラーマップは7.1m×5.0mの矩形室内における80Hzの音圧レベル分布を表しており、左側がAGS設置前、右側が右壁面の前にAGSを設置した後の状態の実測結果です。実験は縮尺モデルで行われ、室内寸法や周波数は実際の値に換算されています。破線で囲まれた範囲を比較すると、壁一面にAGSを設置しただけで、音圧レベルのピークやディップが大幅に緩和されていることがわかります。



【注記】

- 『Acoustic Grove System』, 『SYLVAN』 及び 『ANKH』 は特許・意匠・商標登録済みです。
- 詳しい用途・使い勝手・価格・納期などにつきましては担当者にご相談ください。
- 本製品は品質の改良などで予告なく仕様を変更することがありますのでご了承ください。